

地域医療ワークショップ

世界遺産「大峯奥駈道」の郷 上北山村

「水と緑とやすらぎの郷で

医療を語る」

佐久総合病院

色平 哲郎先生の講演

平成21年8月21日(金)

～22日(土)

**参加費無料**

(医学生・研修医の方のみ)

問い合わせ先

奈良県健康安全局地域医療連携課 医師・看護師確保対策室

〒630-8501(住所記入不要)

電話 0742-27-8644

FAX 0742-22-2725

メール iryourenkei@office.pref.nara.lg.jp



平城遷都  
1300年祭  
公式マスコットキャラクター せんとくん  
©Heijo-kyo 1300th Anniv.

## 内 容

奈良県の3/4が山間部地域で、いわゆる“へき地”です。へき地医療は地域医療をより身近に感じることができ、かつ実践できる場でもあります。世界遺産「大峯奥駈道」の郷でへき地医療について考えましょう！

8月21日(金)

① 講 演

14:30~ 色平 哲郎(いろひら てつろう)先生(佐久総合病院)

東京大学中退後、世界を放浪し、医師を目指し京都大学医学部へ入学。90年同大学卒業後佐久総合病院、京都大学付属病院などでの勤務後、長野県南牧村野辺山へき地診療所長、南相木村診療所長を経て、現在は佐久総合病院地域医療部地域ケア科医長、NPO「佐久地域国際連帯市民の会(アイザック)」事務局長。



② 『へき地医療研修プログラム』の紹介

15:40~ 中村 達(なかむら とおる)先生(県立五條病院 へき地医療支援部長)

③ ワークショップ『へき地医療の問題点と対策』

16:00~ 司会進行: 藤本 真一(ふじもと しんいち)先生(奈良県立医科大学総合診療学 准教授)  
基調講演: 夏目 寿彦(なつめ としひこ)先生(札幌医科大学地域医療総合医学講座助教)

④ 交流会

19:00~ みんなで語り明かそう!地域のイリョー

8月22日(土) 10:00~ ワースリビングかみきた施設見学

地域医療の先駆けとして全国的に知名度の高い佐久総合病院で、医療を現場から再生しようと奮闘する色平哲郎先生の講演や、実際に現場で働く医療関係者、へき地医療に関心の高い医師、医学生、そして、県やへき地の市町村の保健・医療・福祉の担当者が集い、へき地医療の未来について熱く語ります。お忙しい方は、講演やワークショップのみの参加可能です。ぜひご参加ください。

交流会後には天然温泉を味わうことができます。大自然と薬師の湯があなたのこころもからだも癒してくれます!! 詳しい行程については、参加申込者へ後日ご案内します。

## 費 用

医学生、研修医については無料。その他の方で、宿泊の場合は1万円、交流会のみ参加の場合は4千円の実費をいただきます。なお、近鉄橿原神宮前駅までの交通費は各自で負担。

## 対 象

へき地医療に関心のある医学生や医師等。

## 申込方法

ハガキやFAX、Eメールで氏名、住所、電話番号、年齢、性別、学校名または勤務先を表面の問い合わせ先へ。

## しめきり

8月7日(金)まで。ただし、定員に満たない場合は、しめきり以降も先着順で受付ます。

## 宿泊先

ふれあいの郷 ホテルかみきた  
奈良県吉野郡上北山村河合552-2  
電話 07468-3-0001

### 会場までのアクセス

#### ◆バス

奈良県立医科大学、橿原神宮前駅(東口)より貸切バスにご乗車いただけます。

#### ◆お車

国道169号線を吉野熊野方面へ。



